



MIYAMAE

12

2021

月号

一般展示

「舞台etc.

行く前と行った後」

連載Comic

「宮前みやたくんの
YA日記②4」

YA展示

「世界の年越し」

古典展示

「百人一首 誕生の絆」



一般特集 12月

今月のテーマ

舞台 etc.、行く前と行った後

コンサート、バレエ、演劇など、年末年始にかけて楽しい舞台。
行く前や行った後に、関連の本を読んでみませんか？

展示期間：12月3日(金)～1月5日(水)

『戦後日本のジャズ文化 映画・文学・アンクラ』

マイグ・モラスキー／著 岩波現代文庫 社会305 岩波書店 BYモ
著者は10数年日本に滞在した現代日本文学の研究者。敗戦から1970年代に、ジャズがいかに日本の文化に大きな影響を与えたかを語っている。特に日本文学には顕著だったという。例として、五木寛之、村上春樹などが取り上げられている。ジャズは即興が命であり、即興されない音楽はジャズではないという著者の視点が本書のベースにあるようだ。
日本のジャズを他の国の人から見たこの本は、戦後の日本を別の角度からのぞき見させてくれる。



『物語とみどころがわかる バレエの鑑賞入門』

渡辺真弓／監修 瀬戸秀美／写真 世界文化社 769セ
クリスマスにバレエ「くるみ割り人形」を見る！
数年前に実現した夢は、まさにおとぎ話の世界。コロナ禍で舞台が遠かった時期は、美しい写真が載った本や映像でまだ見ぬ舞台を予習しました。この鑑賞入門は、「白鳥の湖」「ジゼル」あたりは知ってるけど、「海賊」「オネーギン」ってどんな話だっけ？という方、久しぶりの舞台鑑賞前後に予習・復習したい方におススメです！

『四日間の奇蹟』

朝倉 卓弥／著 宝島社文庫 宝島社 BGア
挫折した音楽家の青年と、脳に障害を負ったピアニストの少女との宿命的な出会い。そして、山奥の診療所で遭遇する奇蹟一。癒しと再生のファンタジー。

～職場体験生、活躍中！～



10月末に、神明中学の生徒さん2人が職場体験に来てくれました。3日間、本の配架（返却された本を元に戻す）、おすすめ本のポップ作り、ブッカーかけなど、図書館の幅広い仕事を体験。作業の合間に好きな本についても聞いてみました。



Q. ポップを書いてくれたおすすめ本は何ですか？
A1. 「罪と罰」、「そして誰もいなくなった」です。罪の花言葉が「夕顔」だったので、花の絵を添えました。
A2. 「アルジャーノンに花束を」に出てくるネズミをポップでかたどって、その中に印象的な文を引用してみました。
Q. 本は好きですか？ どんな風に読む本を選んでいるのかな？
A1. お母さんが本好きで時々ネタバシしてくるんで、対抗するためにどんどん読んでます。朝8時ごろから夜まで、ずーっと読んでたこともある…。
A2. 僕は重松清とか鈴木りかとか、よく読みますね。ホントは本より建築の方が興味あるけど…。



仕事も会話も、お互いフォローし合って、見事にこなしてくれた2人。ぜひこれからも、楽しい読書時間と助け合う心を持ち続けて下さい！



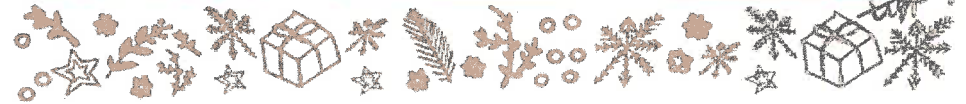
～メリークリスマス！～

今年も中2階にクリスマスツリーを展示します。毎年、さざんかステップアップ宮前教室の生徒さんにもオーナメント作りから飾りつけまで、お手伝いしてもらっています。今年も可愛いオーナメントがたくさん！ぜひ鑑賞ください☆

ツリー展示期間：12月3日～25日頃



一昨年のクリスマスツリー！



ヤング アダルト 特集

Young Adult 12月

今月のテーマ 「世界の年越し」

新しい年のスタートをお祝いする気持ちは万国共通！
世界の年越しについて想いをはせてみませんか？

展示期間：12月3日(金)～1月5日(水)

『ヨーロッパの祝祭と年中行事』

マドレーヌ・P・コズマン / 著
加藤恭子+山田敏子 / 訳 原書房 386コ

ヨーロッパの人々に受け継がれてきた祝典のいわれとメニューをたどる西洋お祭りの文化誌。日本人の感覚では新年は1月1日から始まるものですが、中世のヨーロッパでは、12月と1月は続いたものでした。クリスマスから12日間にわたって、仮装、寸劇、ナイトファイヤー、馬の曲芸、綱引きなどなど、贅を尽くした饗宴が続きます。中世のごちそうを現代の日本でも簡単に再現できるレシピつき。



12月の新着本

NEW!

『ニュートン式超図解 最強に面白い!! 哲学』

ニュートンプレス ★104/ニ

古代ギリシャの哲学にみられる科学の起源、科学を育てた中世と近世の哲学、科学と発展した近代の哲学、科学と歩む現代の哲学…。古代から現代にいたるまでの哲学者の思考の歴史を、科学とのつながりに注目しながらたどる。



高校生の宮前みやたくんと仲間たちのゆる～い生活を4コマで！
楽しいクリスマス！みやた君はサンタさんに無茶ぶりしてるようですが…。





みんなの 広場

父母のなにより嬉し七五三
葡萄棚枯れて青空戻りけり
触れしとき日の温もりの枯尾花
千楓

ころなさん
はやくおわつてくださいな
ねー

コロナの人数三十人だみんなでもっとへらそうよ
マスクもつらいけどみんなまで今はがんばろう
コロナーだれかきえて

本よもうぜ。いいことあるかもよ
そのへんのおじさんです。
食の秋
おいしいものを
食べるべし！
きらきら☆Dreamちゃん

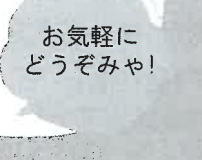
さむくなる
あつぎしないよ
かぜひくよ
うっちー
せきをしても ひとり
妊娠したら ふたり
革命をしても レーニン
いっしょさ

この世の物を大事に 自分を大事に 命を大事にばくちたちよ
みやーまえくん

ま冬や窓に映りし総武線
冬うらら子供見守る貯水塔
息白く単語詰め込む通学路
雪ノ下青観
あついひに
さむい日も
あつくるしー
ごきぶり

風変わる水鳥笑う神田川
冬浅しびたりとゾロ目いい日かな
小春日や行く手を阻む黒き犬
音々
もうふゆだ
あめもふるし
さいあくだ
しーもん

なつやすみ
おいしいおいしい
かきこーり
てらてらどりーむちゃん
天高く足場組む音ハーモニ
秋更けて朝に夕顔我が世とぞ
年毎の余生カウント紅景色
小戻心ル



お気軽に
どうぞみや!

みなさまの投稿をお待ちしております。
川柳、俳句、短歌、詩など形式は問いません。
投稿ポストは、館内入って左のテーブル、
2階のカウンター等にございます。

古典特集

十月



今月の
テーマ

百人一首 誕生の絆

天才歌人として名高い藤原定家。
鎌倉幕府の有力御家人で、和歌の
愛好者でもあった宇都宮頼綱。
ふたりの出会いが紡いだ百人一首。

『徒然絵つづり百人一首』

大田垣 晴子/著
京都芸術大学東北芸術工科大学出版局藝術学舎
911.14才

恋をしたり、悩んだり、何気ない日常
を愛おしんだり。
「いとをかし」和歌の世界。

連載

12 月生まれの作家

あの作家の
誕生月は…!?

モーリス・ルブラン



1864年12月11日、フランス、ノルマンディー生まれ。実家はブルジョア階級の実業家。職業作家として発表していたが、長く売れずに苦労する。1905年に小説アルセーヌ・ルパンが発表されて話題になり、その後大御所作家として文芸家協会の副会長に選ばれる。1919年に文学への貢献(国民的英雄ルパンの創造)によってレジオンドヌール勲章を受賞。

『バルタザールの風変わりな毎日』

三輪秀彦/訳 創元推理文庫 BRル



「人生には冒険など存在しない」哲学教授となったバルタザールの持論である。自らも平凡な毎日を送ってきた彼だったが、自分の父親探しを始めた途端、その生活は一変する。いったいバルタザールの父親は誰なのか？彼とその哲学の運命やいかに…?

日	月	火	水	木	金	土
			1 ☺	2 休館日	3	4 わらべうた
5 ☆	6	7	8	9	10	11
		← 特別整理 →				
12 ☆	13	14	15 ☺	16 休館日	17	18 ふゆの おたのしみかい ☺
19 ☆	20	21	22 ☺	23	24	25
26 ☆	27	28	29 ☺	30 ☆	31 休館日	1/1
1/2	1/3	1/4	1/5 ☺	1/6 休館日	1/7	1/8

☆の日は、5時に閉館いたします。『☺』の日は、おはなしかいの日です。
今後、予定が変更になる可能性がありますので、ご注意ください。

特別整理(蔵書点検)のための休館のお知らせ

12月7日(火)～10日(金)

今年の宮前図書館の蔵書点検は上記の日程で行ないます。
ご迷惑おかけしますが、休館日をご確認のうえご利用いただきますよう、
よろしくお願いいたします。

発行: 杉並区立宮前図書館

〒168-0081

杉並区宮前5-5-27

TEL: 03-3333-5166



Twitter

@MiyamaeLibrary

フォロー
してね!